



竹千代賞

ねていたら叩き起こされこけし顔

亀山喜一

【評】 爽やかな句も多かった中で、このユーモラスな句に惹かれました。何といても、「こけし顔」という最後の体言止めが個性的で見事です。思わず、作者の顔を想像してしまいました。ぜひ川柳をつくり続けてください。